

平成24年度事業報告書

平成24年度事業は、第69回通常理事会及び第39回通常総会において議決された事業計画に基づき、設立目的である布おむつの洗濯及びリースの事業における諸問題の調査及び研究等をおして、ダイアパー事業の適正な運営と発展を図り、もって生活環境の浄化及び社会福祉の向上に寄与することを目指し、正副理事長会議、総務企画運営委員会、技術調査研究委員会等の意見・指導のもと事業の推進に努めた。

第1 会員に関する事項

1. 会員の異動状況

区 分	23年度末	24年度中		24年度末
		入 会	退 会	
正 会 員	95	0	2	93
賛助会員	17	0	0	17
計	112	0	2	110
正会員：株式会社栄久、田中寝具株式会社（24・6/30付退会）				

2. 正会員 支部別・都道府県別 入会状況

(平成25年3月31日現在)

支部名	都道府県名	支部名	都道府県名
北海道(7)	北海道(7)	近畿(8)	福井(1) 京都(1) 大阪(2) 兵庫(3) 和歌山(1)
東北(16)	青森(3) 岩手(3) 宮城 (4) 秋田(1) 山形(1) 福島(4)	中国(12)	鳥取(1) 島根(1) 岡山(6) 広島(3) 山口(1)
関東甲信越 (21)	茨城(1) 栃木(1) 埼玉(5) 千葉(1) 東京(5) 神奈川(4) 新潟(3) 長野(1)	四国(6)	徳島(1) 香川(1) 愛媛(3) 高知(1)
		九州(9)	福岡(3) 佐賀(1) 宮崎(1) 鹿児島(3) 沖縄(1)
東海北陸 (14)	富山(3) 石川(1) 静岡 (3) 愛知(7)	計	93
会員不在県	群馬、山梨、岐阜、三重、滋賀、奈良、長崎、熊本、大分(9県)		

3. 賛助会員 本社所在地別 入会状況

(平成25年3月31日現在)

地区名	本社所在地県名	地区名	本社所在地県名
関東(8)	埼玉(1) 東京(6) 神奈川(1)	近畿(5)	大阪(5)
東海(3)	愛知(3)	九州(1)	福岡(1)
		計	17

第2 役員に関する事項

1. 定数及び現在数

区分	定数	現在数	任期
理事	20人以上25人以内	21人	平成24年7月1日～平成26年6月の定時総会の日まで
監事	2人	2人	

2. 役員会の構成と現任者氏名（順不同・敬称略）（平成25年3月31日現在）

理事長	副理事長 (支部長兼務) (定数3人)	専務理事	常務理事 (支部長兼務) 定数8人)	理事	監事
荒巻 順一	高江智和理 (北海道) 榛葉紀久雄 (関東甲信越)	榛葉紀久雄 (兼務)	柳原 正俊 (東北) 達川 勲 (東海北陸) 安道 光二 (近畿) 大野 博之 (中国) 山田 豊 (四国) 田知行良文 (九州)	東 純生 佐藤 哲也 (以上正会員) 佐々田和男 塩出 攻 牧口 高啓 三科 隆 (以上賛助会員) 入江登志男 大神 弘明 佐谷戸安好 鈴木 益子 土屋 悦輝 本間 慶一 (以上学識者)	唐沢 昌敬 (会計士) 飯塚 素行 (税理士)
1人	2人	(1人)	6人	12人	2人

第3 公益目的支出計画実施事業の推進に関する事項

1. 「貸おむつに関する厚生労働省ガイドライン」の普及事業

(1) 貸おむつ細菌検査事業の実施

会員各社等において生産されている貸おむつの衛生状態を把握確認するため、夏季・冬季において細菌検査を実施した。

ア 平成24年7月11日付け日ダ振発第17号及び平成25年1月23日付け日ダ振発第40号通知「平成24年度貸おむつの官能検査及び細菌検査の実施について」の別添「平成24年度貸おむつの官能検査・細菌検査実施要領」に基き、検査日を夏季は8月6日(月)～同8日(水)、冬季は2月4日(月)～同6日(水)と定め全国一斉に実施した。

検査は、(社)日本食品衛生協会試験検査センターに委託して実施した。

なお、技術調査研究委員会からの要請に基づき、前年同様、セレウス菌の自主的な追加検査を夏季の細菌検査において実施した。

イ 検査費用は、前年同様、会員が委託する非会員工場分も含め全てを本部で負担した。

なお、非会員へ委託している場合は、当該委託先に対し、本検査の積極的な受検についての勧奨を要請した。

ウ 平成24年度の支部別検査状況は、次表のとおりである。

区分	受検対象 会員数		受検数		合格数		再検査数		再検査 不合格	
	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季
北海道	5	5	5	5	4	5	1	0	0	0
東北	12	12	16	15	16	15	0	0	0	0
関東甲信越	11	11	15	15	15	15	0	0	0	0
東海北陸	7	7	9	9	8	9	1	0	1	0
近畿	5	5	6	6	5	6	1	0	0	0
中国	7	7	8	8	7	8	1	0	0	0
四国	5	5	5	5	3	5	2	0	2	0
九州	7	6	10	9	10	9	0	0	0	0
計	59	58	74	72	68	72	6	0	3	0
前年度	60	62	76	77	68	77	8	0	2	0

注1. 受検対象会員数：委託生産のみの会員を除く。

注2. 再検査の内訳は、一般細菌数である。

(2) ダイアパー技術研修会の開催（隔年実施事業）

本年度は平成25年2月19日（火）、ホテルグランドヒル市ヶ谷において、下記プログラムのとおり開催した。

【開催結果】 研修会出席者：54名

なお、研修会で使用した資料を研修会に参加できなかった会員にも配布した。

平成24年度ダイアパー技術研修会プログラム

【1. 開会挨拶】

(9:50～10:00)

(社) 日本ダイアパー事業振興会

理事・技術調査研究委員会 入江登志男氏

【2. 講義】

(10:00～10:40)

①最近の生活衛生行政について 厚生労働省健康局生活衛生課課長補佐

かいち
鶏内 さつき氏

(10:40～11:30)

②「一見せるから魅せる貸おむつ (Diaper) へー品質管理、衛生管理のマネジメントと個人衛生」

理事・技術調査研究委員会委員 大神 弘明氏

(11:30～12:20)

③ダイアパー事業における感染症対策 — 過去・現在・未来 —

理事・技術調査研究委員会委員 鈴木 益子氏

(12:20～13:20)

— 昼食休憩 —

(13:20~14:10)

④ダイアパーの衛生管理と環境保全 理事・技術調査研究委員会委員 土屋 悦輝氏

(14:10~14:30) — 休憩 —

(14:30~15:10)

⑤布おむつについて 日本テキスタイルサプライ協議会技能実習講習会
テキスト執筆者 間瀬 隆行氏

(15:10~16:10)

⑥布おむつと環境問題 共立女子短期大学教授 山口 庸子氏

【3. 閉講式】

(16:10~16:30)

閉会の挨拶・終了証書交付 理事・技術調査研究委員会委員 入江登志男氏

【参照】 <平成24年度ダイアパー技術研修会開催要領>

1. 名 称：平成24年度ダイアパー技術研修会
2. 開催目的：昨年来、新型ノロウイルスやインフルエンザの院内感染が猛威をふるっており、ダイアパーの生産、供給にかかわる者として、これら感染症に対しても危機管理意識が強く求められるところである。
ダイアパー事業者には、貸おむつの衛生を確保するために、クリーニング業法の規定に基づき営業者が講ずべき措置等に係る事項のほか、いわゆる「貸おむつに関する厚生労働省のガイドライン」によりその達成すべき事項が定められ、ダイアパー製品の供給に当たって厳しい規制が課せられている。
そのため、上記の趣旨について、理解と認識を深め、もって、今後のダイアパー事業の一層の健全な発展に資することを目的とする。
3. 受講対象者 ダイアパー生産工場責任者等
4. 定 員 100名
5. 受講料 無料
6. 日 時 平成25年2月19日(火) 9時50分~16時30分
7. 会 場 ホテルグランドヒル市ヶ谷東館3階 瑠璃西の間
住所：東京都新宿区市谷本村町4-1
電話：03-3268-0111(代表)
8. 研修内容 別紙(1)「平成24年度ダイアパー技術研修会プログラム」のとおり。
9. その他 終了後、修了証書を交付いたします。

(3) 技術調査研究委員会の設置運営

ア 第1回技術調査研究委員会

7月31日(火) 10:00~ 12:00 本部事務局共用会議室

議題：① 新委員の紹介

② 細菌検査事業の実施方針に関する技術的指導等

③ 研修会の開催に関する技術的指導等

イ 第2回技術調査研究委員会

10月5日(金) 10:30~13:00 本部事務局共用会議室

議題: ① ダイアパー技術講習会の講義内容の分担について

② 今後の委員会の運営等について

ウ 第3回技術調査研究委員会

2月19日(火) 9:45~16:30 ホテルグランドヒル市ヶ谷

ダイアパー技術講習会の運営

2. 広報誌「ほわいと」の発行

ア 人にも環境にも優しい布おむつの普及拡大と、ごみの減量化や環境の保全対策に資する観点から、「広報誌」ほわいと第33号と第34号の2回、計29,300部を発行した。

イ 配布先は、正会員(顧客分を含む)、賛助会員、厚生労働省及び都道府県・指定都市・中核市・政令市・特別区の生活衛生・介護保険・老人保健の各主管課、看護師養成施設・介護福祉士養成施設である。

第4 その他事業の推進

1. 貸おむつ類の洗濯契約の業務代行実施事業(特別会計)の運営に関する事項

布おむつ類の供給ラインは、汚物を適正に処理し、布おむつ利用者の快適な生活環境を保持する上で、病院や介護施設等にとっては極めて重要な生命線となっている。

このため、布おむつの絶対的供給ライン確保のための業務代行実施事業は、社会公共の観点からも本会に課せられた役割は大きく、引き続き、各支部長との緊密な連携の下本制度の適切な運営に当たる。

◎ 業務代行実施依頼契約の更新日は、10月1日とし、一括契約書方式による更新事務の手続きを実施した。なお、実施要領は、平成23年6月17日に「おむつ類の洗濯受託業務に関する業務代行业務実施要領」に改正されている。

【業務代行実施依頼契約の現況と推移】

支部名	平24.10.1~平25.9.30		対前年度	平23.10.1~平24.9.30		平22.10.1~平23.9.30	
	会員数	契約件数		会員数	契約件数	会員数	契約件数
北海道	6	111	▲4	6	115	6	124
東北	14	168	▲2	13	170	14	177
関東甲信越	20	1076	▲41	20	1,117	22	1,210
東海北陸	14	1003	71	14	932	14	905
近畿	8	1962	▲342	8	2,304	8	2,453
中国	12	886	5	12	881	12	878
四国	6	156	▲5	6	161	6	157
九州	9	565	▲33	9	598	9	602
計	89	5,927	▲351	88	6,278	91	6,506

2. 布おむつ類等の生産量実態調査の実施

ダイアパー業界における布おむつ類等生産の実態とその経営動向を把握するため、第9回目の調査として、11月1日付けで正会員及び協力非会員宛て依頼した。

第9回目の調査は、平成22・23年度分については実績を、平成24年度分については見込で、12月14日までに報告するよう協力依頼した。その回答状況は下表のとおり。現在、事務局で取りまとめ中である。

区 分	調査依頼事業所数 (A)	回答事業所数 (B)	回答率(B) / (A)
会 員	93	81	87.1%
非 会 員	14	5	35.7%
計	107	86	80.4%

第5 法人の運営に関する事項

1. 理事会の開催

- (1) 平成24年6月15日(金) 第70回通常理事会 (議長 荒巻 順一理事長)
於 八重洲富士屋ホテル 2階 桜の間

(議題)

- ① 平成23年度事業報告(案)について
- ② 平成23年度収支決算(案)・監査報告について
- ③ 平成23年度第2回通常理事会・総会の開催(案)について
- ④ 永年表彰について
- ⑤ 第14期役員(理事・監事)の選任について
- ⑥ 理事の互選について

- (2) 平成25年3月19日(火) 第71回通常理事会(議長 荒巻 順一理事長)

於霞が関ビル35階 東海大学校友会館 諏訪の間

(議題)

- ① 平成25年度事業計画(案)について
- ② 平成25年度収支予算(案)について
- ③ 平成25年度第1回理事会及び総会の開催(案)について
- ④ 一般社団法人への移行認可申請の結果について
- ⑤ 会員の退会について(報告)
- ⑥ 理事の辞任について

2. 総会の開催

- (1) 平成24年6月15日(金) 第40回通常総会 (議長 荒巻 順一理事長)
於八重洲富士屋ホテル 2階 桜の間

(議題)

- ① 平成23年度事業報告(案)について
- ② 平成23年度収支決算(案)・監査報告について
- ③ 平成24年度第2回通常総会の開催(案)について
- ④ 永年表彰について
- ⑤ 第14期役員(理事・監事)の選任について
- ⑥ 理事の互選について(報告)

(その他) 総会終了後、総会懇親会を開催(賛助会員等出席)。

(2) 平成25年3月19日(火) 第41回通常総会 (議長 荒巻 順一理事長)
於霞が関ビル35階 東海大学校友会館 霞の間

(議題)

- ① 平成25年度事業計画(案)について
- ② 平成25年度収支予算(案)について
- ③ 平成25年度第1回理事会及び総会の開催(案)について
- ④ 一般社団法人への移行認可申請の結果について
- ⑤ 会員の退会について(報告)
- ⑥ 理事の辞任について(報告)

3. 監事会の開催

平成24年5月14日(月) 26期監査 於振興会共用会議室

(監査事項)

平成23年度事業報告書(案)及び収支決算書(案)

監査実施者 飯塚素行監事、唐沢 昌敬監事代理 宮下 匡弘氏

指摘事項 特になし

4. 正・副理事長会議の開催

- (1) 平成24年4月23日～24日、第1回正副理事長会議(メールによる通信会議)
平成23年度事業報告案に関する件
- (2) 平成24年5月7日、第1回正副理事長会議(メールによる通信会議)
永年表彰(理事長表彰)に関する件
- (3) 平成24年5月21日、第2回正副理事長会議(メールによる通信会議)
山口研究班の「平成24年度のダイアパーの有用性と温室効果ガス削減方策の手法に関する調査研究」に関する件
- (4) 平成24年5月30日～31日、第3回正副理事長会議(メールによる通信会議)
東島弘明氏の理事就任依頼に関する件
- (5) 平成24年6月1日、第4回正副理事長会議(メールによる通信会議)
第14期役員候補者のリストアップに関する件
- (6) 平成24年7月6日、第5回正副理事長会議(メールによる通信会議)
各種委員会委員の就任依頼に関する件
- (7) 平成24年9月27日(木) 第1回正・副理事長会議(於:東京八重洲ホール)
平成24年度事業の実施に関する件
 - ・ホームページのリニューアルの件
 - ・第9回貸おむつ生産量実態調査の件
 - ・ダイアパー技術研修会開催(平成25年2月19日(火))の件その他

5. 技術調査研究委員会開発部会(委員長 高江智和理副理事長)

調査研究テーマ:ダイアパーの有用性と温室効果ガスの削減対策の方策に関する調査研究について

(委託先) 共立女子短期大学生生活科学科教授山口庸子氏

(委託研究期間) 平成22年12月1日から平成25年3月31日まで

(平成24年度委託金額) 100万円

- ・平成24年10月10日（月）山口研究班、データ収集のため現地調査
住商アイナックス（株）訪問
- ・平成25年2月7日（木）データ提供先担当者との打合せ
共立女子短期大学山口教授室
- ・調査研究報告書：配布資料のとおり

6. 会員名簿の作成配布

平成24年度も10月1日現在の会員名簿を作成し、会員及び関係各方面に配布した。

7. 一般社団法人へ移行するに当たり、JDAホームページ(<http://www.idp.or.jp>)を大幅にリニューアルした。

リニューアル後の1～3月にかけてのアクセス件数：2,334件。

8. 支部活動推進助成事業関係

各支部における調査研究事業については、近畿支部から交付申請があり、次のとおり交付した。

課題名：医療福祉系のカリキュラムを持つ高校・専門学校・短大・大学への振興会としての情報提供とおむつの認知度向上活動

－認知度向上に向けた定期的、継続的な情報提供手段の構築－

交付額202,217円

9. 発簡文書等に関する事項

月 日	文書番号	標 題 (宛 先)
4 / 5	1	○平成24年度事業計画書並びに収支予算書の提出について(厚労大臣)
4 / 10	2	○平成24年度年会費のご請求について(正会員・賛助会員)
4 / 12	3	○広報誌「ほわいと第33号」の送付について(正会員・賛助会員他)
4 / 15	4	○広報誌「ほわいと第34号」の送付について(役員)
5 / 2	5	○本会の理事留任等のお願いについて(役員)
〃	6	○第70回通常理事会の開催について(役員)
5 / 10	7	○第40回通常総会の開催について(正会員)
〃	8	○第40回通常総会の開催について(賛助会員)
〃	9	○第2回リネンサプライ業技能実習講習会(上級)の開催案内(正会員)
5 / 11	10	○第40回通常総会懇親会のご案内について(厚労省生活衛生課)
5 / 28	11	○第70回通常理事会ご出席のお願い(新・旧役員)
6 / 27	12	○平成23年度事業報告及び収支決算書の提出について(厚労大臣)
6 / 28	13	○ほわいと第33号広告掲載の広告料のご請求について(掲載賛助会員)
7 / 1	14	○平成24年度総会懇親会の会費のご請求について(出席賛助会員)
7 / 6	15	○平成24年度支部連絡窓口設置費の請求等について(各支部長)
7 / 10	16	○委員会等の委員への就任依頼について(理事)
7 / 11	17	○平成24年度(夏季)おむつの官能検査及び細菌検査の実施について(正会員)
7 / 18	18	○平成24年度技術調査研究委員会(第1回)の開催について(委員)

月 日	文書番号	標 題 (宛 先)
8/ 1	19	◦ 平成24年度おむつ類の洗濯受託業務に係る業務代行実施依頼契約の更新について (加入正会員)
8/ 2	20	◦ 平成24年度おむつ類の洗濯受託業務に係る業務代行実施依頼契約の更新について (支部長)
8/ 20	21	◦ 平成24年度 (夏季) おむつの再検査の実施について (再検査正会員)
8/ 21	22	◦ 平成24年度 (夏季) 貸おむつの官能検査及び細菌検査に係る「試験検査成績書」の送付について (受検正会員)
〃	—	◦ 一般社団法人移行認可申請 (内閣総理大臣宛て) (電子申請)
8/ 22	23	◦ 平成24年度 (夏季) 細菌検査の結果について (支部長)
8/ 31	24	◦ 第3回リネンサプライ業技能実習講習会 (初級) の開催案内 (正会員)
9/ 5	25	◦ 正副理事長会議の開催について (正副理事長)
9/ 20	26	◦ 平成24年度技術調査研究委員会 (第2回) の開催について (委員)
〃	27	◦ 平成24年度 (夏季) 細菌検査 (再検査) の結果について (支部長)
〃	28	◦ 平成24年度 (夏季) 細菌検査 (再検査) 成績書について (支部長)
9/ 28	29	◦ 平成24年度おむつ類の洗濯及び提供に関する業務代行保証書の送付について (加入正会員)
9/ 28	30	◦ 平成24年度おむつ類の洗濯及び提供に関する業務代行保証書の送付について (支部長)
10/ 5	31	◦ 平成24年度会員名簿の作成依頼について (正会員・賛助会員)
10/19	32	◦ 広報誌「ほわいと第34号」の送付について (正会員・賛助会員他)
〃	33	◦ 広報誌「ほわいと第34号」の送付について (役員他)
11/11	34	◦ 第9回貸おむつ生産量実態調査の実施について (正会員等)
12/10	35	◦ 第3回リネンサプライ業技能実習講習会 (中級) の開催案内 (正会員)
1 / 7	36	◦ ほわいと第32号広告掲載の広告料のご請求について (掲載賛助会員)
〃	37	◦ 平成25年度発行広報誌「ほわいと第35～36号」への広告掲載依頼について (賛助会員)
1/ 10	38	◦ 平成24年度ダイアパー技術研修会の開催案内 (正会員・賛助会員)
〃	39	◦ 研修会の受講勸奨等について (支部長)
1/ 15	40	◦ 講師の派遣について (厚労省生活衛生課)
1/ 21	42	◦ 平成24年度 (冬季) おむつの官能検査及び細菌検査の実施について (正会員)
2/ 18	43	◦ 第71回通常理事会等の開催について (役員)
2/ 20	44	◦ 第41回通常総会の開催について (正会員)
2/ 27	45	◦ 平成24年度 (冬季) 貸おむつの官能検査及び細菌検査に係る「試験検査成績書」の送付について (受検正会員)
2/ 28	46	◦ 平成24年度 (冬季) 細菌検査の結果について (支部長)

月 日	文書番号	標 題 (宛 先)
(参考)		(その他事項)
9/ 24		◦ 公益認定等委員会事務局の申請内容のヒアリング (事務局対応)
9/ 27		◦ 厚労省健康局生活衛生課長に面会 (理事長)
10/16		◦ 公益認定等委員会事務局に対するヒアリング結果の回答 (事務局対応)
12/18		◦ 一般社団法人移行認可手続補正・修正完了
1/23		◦ 内閣府大臣官房公益法人行政担当室宛てに一般社団法人の移行認可を受けるに当たり、平成25年4月1日移行登記の要望書を提出
2/ 8		◦ 公益認定等委員会より、内閣総理大臣宛てに「認可の基準に適合すると認めるのが相当である」との答申
2/27		◦ 公益認定等委員会事務局より、移行認可書交付日の日程調整の要請
3/21		◦ 公益認定等委員会事務局において、移行認可書を受領 (事務局対応) 直ちに、司法書士事務所に移行等手続を依頼

10. その他 日本テキスタイルサプライ協議会 (4団体) の運営に関する事項

日本テキスタイルサプライ協議会(平成24年度担当:(社)日本ダストコントロール協会)

- ・ 会長・理事長及び専務理事 (事務局長) 会議等：当該年度開催なし。
- ・ リネンサプライ業技能実習講習会開催状況と本会の受講者
 - 第2回上級：東京会場、7月25日～26日。 受講者：6名
 - 第3回初級：東京会場、10月23日。 受講者：10名
大阪会場、10月25日。 受講者：8名
 - 第3回中級：東京会場、2月21～22日。 受講者：2名
大阪会場、2月27～28日。 受講者：6名